

自由な趣味の会

第84回 折り紙の会 活動記録

2024年 11月 27日 (水)

1. 参加者と場所と時間

時 間	場 所	参 加 予 定 者
13時～16時	ひよどり保養所	公子講師・山下講師：鬼村、宮内、高橋、山川、片岡、道満、渡邊、宮田、吉田、中川豊、中川多賀子、11名。

1、はじめに

予想外のノーベル平和賞が日本被爆協力隊になった。そして 平和への願いに象徴される折り紙での鶴はますます世界で認知されています。これほど紙一枚で折られる日本に伝統工芸は日本人の誇りです。折り紙の会に所属して嬉しい記事になりました。今後の折り紙での鶴をいろんな場面で活用できることはこの会入会して嬉しく思う同時に努力が必要と感じています(恥ずかしながら..道満が一番必要な事かな?)

2、活動概要

I 折り紙小物：山下講師 II、色紙：講師から提案あります。 紀美子講師から..



3 教室制作風景



この会はどの区会の方も自由に参加頂けます。お知り合いお友達もお誘いください。

申し合わせ及び注意事項

- 1) 欠席者は事前に幹事「道満」へ連絡する
- 2) 諸道具は自身で持参、その服装などの準備をお願いします
- 3) 諸道具の購入などは参加者負担(500円)をお願いします。

第85回折り紙の会活動計画予定

文責 道満

開催日 令和6年 12月 25日(水) 12時半～16時

場所 しあわせの村 ひよどり保養所

折り紙の会 活動風景



折り紙が持つ幾何学的な性質から、数学の一分野としても研究されている他、工学や宇宙工学分野でも構造物の収納・展開の手段として活用されている。

その効果効用：想像力、創造力、数学的・幾何学的観念を与える、物の順序、正確性、楽しさ、美的情緒を養う、手先の運動神経 つまり脳トレにもっとも簡単に何時でもできる良さで、何よりも日本で一番庶民伝統工作品です。